



厳しい練習の成果を発揮 西高ボート部が大会成績を報告

7月4日、西会津高校ボート部の皆さんが町役場を訪れ、薄町長にこれまでの大会結果と併せて全国大会への出場を報告しました。

本年度の福島県総合スポーツ大会で男子シングルスカルの3年・小柴健太朗さん、女子シングルスカルの3年・古川萌さんが男女ともに優勝を果たし、7月に岩手県で開催される国民体育大会東北ブロック大会に福島県代表として出場します。さらに、小柴さんは福島県高等学校体育大会の男子シングルスカルでも優勝しており、7月下旬から北海道で開催される全国大会への出場が決定しています。

成績報告の後、両生徒は抱負を述べ「厳しい練習の成果を発揮して今後の大会でも勝ち抜いていきたい」と意気込んでいました。



▲写真左から五十嵐教育長、小柴さん、薄町長、古川さん、渡邊雅彦校長、長谷川孝先生

教育活動のさらなる振興へ向けて 西会津町総合教育会議を開催

7月12日、西会津町総合教育会議が町役場で開催されました。

この会議は、町長と町教育委員会で構成され、教育課題の共有や、地域の意見を反映した教育行政の推進を図るために設置されています。

この日は、令和5年度西会津町教育大綱（教育振興基本計画）の策定や、デジタル・シティズンシップ教育の推進などについて、協議が行われました。



以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

6月25日 町議会議員一般選挙結果 新しい町議会議員12人が決定

任期満了に伴う町議会議員一般選挙の投票率が6月25日に行われ、開票の結果、新しく12人の町議会議員が決定しました。

今回の選挙では、現職10人、新人3人の計13人が立候補し、12の議席を争いました。

投票率は80・21%

投票は、午前7時から町内18カ所の投票所で一斉に始まり、町民にとって最も身近な選挙ということもあり、各投票所には朝から有権者が投票に訪れました。

当日の有権者数は4971人で、前回（令和元年）の町議会議員選挙に比べ、492人の減となりました。

投票率は80・21%で、前回の83・71%を下回りました。

また、6月21日から24日までの間、町役場前に設置された期日前投票所には、2377人が投票に訪れ、有権者の47・8%が期日前投票を行いました。



今回の選挙の有権者、投票者数および投票率は次のとおりです。

投票結果

	当日有権者数	投票者数	投票率
男性	2,440人	1,977人	81.02%
女性	2,531人	2,010人	79.42%
計	4,971人	3,987人	80.21%

開票結果

開票は、午後8時から野沢体育館で行われ、午後9時21分に各候補者の得票数が確定しました。開票の結果、現職9人、新人3人の合計12人が当選しました。候補者ごとの得票数は次のとおりです。

候補者別得票数

- ▽定数 12議席 【敬称略】
- 当 秦 貞継 474票無現
- 当 伊藤 一男 424票無現
- 当 上野恵美子 373票無現
- 当 仲川 久人 371票無新
- 当 長谷川 正 315票無新
- 当 三留 正義 313票無現
- 当 武藤 道廣 281票無現
- 当 猪俣 常三 272票無現
- 当 荒海 正人 252票無現
- 当 青木 照夫 243票無現
- 当 小林 雅弘 228票共現
- 当 紫藤眞理子 211票無新
- 多賀 剛 204票無現

- 議 長 伊藤 一男
- 副議長 秦 貞継
- 総務常任委員会
- ◎荒海正人 ○小林雅弘
- ◎武藤道廣 猪俣常三
- ◎紫藤眞理子 秦貞継
- ◎三留正義 ○仲川久人
- ◎青木照夫 上野恵美子
- ◎長谷川正 伊藤一男
- ◎上野恵美子 ○秦貞継
- ◎上野恵美子 ○三留正義
- ◎武藤道廣 青木照夫
- ◎猪俣常三
- 〈広聴分科会〉
- ◎秦貞継 ○小林雅弘
- ◎荒海正人 紫藤眞理子
- ◎仲川久人 長谷川正
- ◎武藤道廣 ○三留正義
- ◎青木照夫 荒海正人
- ◎小林雅弘 仲川久人

※◎は委員長、○は副委員長、敬称略。



町消防団長として長年にわたり活躍 叙勲・瑞宝単光章を受章 長谷川克美さん

町消防団長として長年にわたり町民と地域の安全を守るために尽力した長谷川克美さん（松尾）が、令和5年度の春の叙勲で、瑞宝単光章を受章し、6月30日に、町役場で叙勲伝達式が行われました。

挨拶の中で長谷川さんは「先輩、後輩、関係機関の皆さん、家族からの支援と協力があり、荣誉ある叙勲をいただくことができた」と感謝の言葉を述べました。

長谷川さんは、昭和48年に町消防団に入団し、平成20年4月には分団長に就任。平成30年4月から4年間、消防団長を務めました。



▲写真左から会津地方振興局中村県民環境部長、長谷川さん、薄町長

スポーツ振興の一助に 町商工会より寄付をいただきました

6月21日、町商工会の清水幹久会長と伊勢亀彰副会長が町役場を訪れ、6月11日に4年ぶりに行われた第27回西会津町民親善チャリティーゴルフ大会の参加者から募った募金を町に寄付しました。

清水会長は薄町長に寄付金を手渡し、町長は「スポーツ振興のために大切に活用させていただきます」と謝辞を述べました。



▲写真左から薄町長、清水会長、伊勢亀副会長



オニヤンマ誕生
(西田春喜さんより提供7月6日撮影)



ポストコロナ時代の地方創生について議論を深める 創き生きまちおこしサミット 2023 西会津大会を開催

地方創生市町村長協議会は、加盟市町村が抱える課題などについて話し合うことを目的に「創き生きまちおこしサミット」を定期的に開催しています。本年度はコロナ禍により5年ぶりに西会津町を会場に7月6日、7日の2日間の日程で開催されました。

6日に町公民館で行われたサミットの第1部では、(一財)食品産業センターの荒川隆^{あらかわたかし}理事長が「食料安全保障と食料・農業・農村基本法の見直しについて」を演題に今後目指す農村政策などについて講演し、第2部では元内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局の高橋一成^{たかはしかつなり}参事官をアドバイザーに迎え、「ポストコロナ時代の地方創生に挑む」をテーマにパネルディスカッションを行いました。パネラーの町村長が各町村の取り組みや課題について発表し、参加者から出た質問などに答えながら、議論を深めました。

■パネラー

- 岩手県軽米町：山本 賢一町長
- 岐阜県白川村：成原 茂 村長
- 島根県海士町：大江 和彦町長
- 福島県西会津町：薄 友喜町長



▲参加者からの質問に答える薄町長



7月11日開会 改選後初の臨時議会 町議会臨時会報告 4件の議案を審議・可決

任期満了に伴う議員改選後、初めての町議会臨時会が7月11日に開かれました。

臨時会では、正副議長選挙、常任委員会委員および議会運営委員の選任、喜多方地方広域市町村圏組合議会議員の選挙などが行われたほか、提出議案4件が可決されました。

【可決された議案】

- ◆令和5年度西会津町一般会計補正予算（第4次）
- ◆財産の取得について（2件）
 - ・ケーブルテレビ自主放送送出設備の更新
 - ・除雪ロータリ1台の更新
- ◆監査委員の選任
 - 荒海正人さん（小綱木）の選任に同意

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

